

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
1	公益財団法人 キーエンス財団 給付型奨学金	月額10万円 (4年間の総給付額は480万円)	給付	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年4月に日本の大学に入学する者（学部生に限る） ・2025年4月1日現在、20歳以下である者 ・経済的な支援を必要とする者 ※日本学生支援機構を含む他の奨学金との併用について <ul style="list-style-type: none"> ・貸与奨学金：併用可 ・給付型奨学金：併用不可（ただし海外留学支援の奨学金は併用可） ・国の修学支援制度による授業料等減免：併用可 ・大学独自の制度のうち現金が給付されるのではなく、大学に納付する授業料が実際に減額又は免除される制度：併用可 	直接申込	2025/2/3～2025/4/4午 前10時	— (詳細はホームページ をご覧ください)
2	公益財団法人 日本通運育英会 日本通運交通遺児等支援奨学金	月額3万円	給付	※詳細は募集要項をご確認ください 以下A～Dの要件をすべて満たす方が申請できます。 A：交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が交通事故により重度の心身障害を負った方。あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方。 B：2025年4月現在、18歳以上21歳以下である方 C：A項を原因として、経済的に修学が困難な方（家計収入基準があります） D：学術優秀、品行方正で勉学意欲のある方	直接申込	2025/4/1～2025/5/15	○
3	あきた企業連携型奨学金返還助成制度	最大120万円支援 (詳細はホームページをご確認ください)	返還支援	以下のア、イのいずれかの要件を満たす大卒者等（大学、大学院） ア 令和7年度に大学等を卒業・修了し、令和8年4月1日以降に県内居住・登録企業（※）に就職した方 イ 令和6年度以前に大学等を卒業・修了し、県外での居住実績が通算で1年間以上または県内就職前にAターン希望登録済で、令和8年4月1日以降に県内居住・登録企業（※）に就職した方 （※）登録企業：県と連携して県内就職者の奨学金返還を行う企業等です。秋田県就活情報サイト「KocchAke！」にて確認いただけます。	— (詳細はホームページを ご覧ください)	— (詳細はホームページを ご覧ください)	— (詳細はホームページ をご覧ください)
4	東京都社会福祉協議会 保育士修学資金貸付制度	5万円以内/月	貸与	以下の要件すべて満たす者 ①東京都内在住（住民登録をしている）又は在学中の養成施設が都内である②学業が優秀である③家庭の経済状況から、真に修学資金の貸付が必要と認められる④他県が実施する保育士修学資金を借り受けていない⑤卒業後1年以内に、指定の種別の施設にて5年以上保育士業務に従事する意思がある	— (詳細はパンフレット をご覧ください)	2025/7/2 17時必着	○
5	公益財団法人ナガワひまわり財団奨学生	学部生(2～4年生)：3万円/月 院生(修士課程)：3万円/月	給付	①2025年4月1日現在、日本国内の大学（2年～4年）、大学院修士課程に在学する者。 ②2025年4月1日現在、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満25歳以下であること。 ③原則、前年度までの成績（GPA）が3.00以上の者 ④給与収入世帯の場合は、世帯合計収入800万円未満の者。給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他所得400万円未満の者。 ⑤在学する学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者。 ⑥学費の支弁が困難と認められる者。 ⑦心身ともに優れている者	直接申込	2025/5/10	○

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
6	行田市奨学金返還支援金制度	年上限12万円	返還支援	<ul style="list-style-type: none"> 申請年度中において、支援対象となる奨学金（日本学生支援機構 第一種奨学金／第二種奨学金等）を返還している方 令和6年2月1日以降、新たに本市に住民登録した方 申請時に属する年度末日時点において支援対象者が30歳以下の方 申請日から3年を超えて本市に移住する意思を有する方 就業している方（個人営業主も含む） 本市アンケート等に協力できる方（移住者の視点から本市への意見等を聴取） 	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)
7	あおりり若者定着奨学金返還支援制度	30万円～150万円 ただし奨学金の返還残額の1/2が上限です。就職したサポート企業と県とで、支援額を半分ずつ負担します。	返還支援	<p><対象> 日本学生支援機構又は青森県育英奨学会の奨学金利用者</p> <p><条件> 大学等を卒業した若者（就職時35歳未満）が、6年間離職せず青森県内に住み、対象企業で働き続けること</p>	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)
8	読売育英会 読売新聞奨学生	Aコース：最大520万円 Bコース：最大440万円 Cコース：最大400万円	給付	<p>新聞配達などの業務に就きながら、学生生活に必要な学費の立て替えをおこなっている奨学金制度。</p> <p>■卒業までの学費を全額立替 ■住まいは無料の完全個室</p>	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)
9	白河市Uターン就職活動交通費補助制度	交通費10,000円（最大）補助	補助	<p><対象> ①市内企業との就職活動（福島県内で実施）であること。②市外の居住しているUターン希望者であること。</p> <p><対象経費> 住所地から市内企業と就職活動を行った場所の往復に要した交通費</p> <p>①公共交通料金（鉄道、航空、高速バス、路線バス、タクシー）、②有料道路料金、③レンタカー料金、④自動車の燃料料金（1kmあたり37円）、⑤宿泊料</p>	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)	－ (詳細はホームページをご覧ください)
10	公益財団法人キーエンス財団 「がんばれ！日本の大学生」応援給付金	30万円	給付	<p>以下の項目すべてに該当する方</p> <p>①日本の大学に在籍する大学生（2025年度の新1年生を除く）である者</p> <p>②2025年4月1日現在、23歳以下である者</p> <p>③最短修業年限にて卒業の見込みがある者</p> <p>④昨年までの「がんばれ！日本の大学生」応援給付金を受給していない者</p> <p>⑤当財団の奨学生ではない者</p> <p>⑥勉学に励み、目標をもって頑張っている大学生</p>	直接申込	【予備選考】 2025/4/16 午前10時 ※予備選考後、本選考あり	×
11	公益財団法人キーエンス財団 2025年度 奨学生（新1年生対象）	10万円以内/月 (年額120万円)	給付	<ul style="list-style-type: none"> 2025年4月に日本の大学に入学する者（4年制の学部・学科生に限る） 2025年4月1日現在、20歳以下である者 経済的な支援を必要とする者 <p>※日本学生支援機構を含む他の奨学金との併用については別途ご確認ください。</p>	直接申込	【一次選考】 2025/4/4 午前10時	×
12	北村山公立病院 修学資金貸与制度	月額6万円（年額72万円）以内 無利子	貸与	<ul style="list-style-type: none"> 看護師を養成する施設に入学を予定している方又は在学している方 卒業後直ちに北村山公立病院に看護師として勤務する意思のある方 <p>※詳細はホームページをご確認ください。</p>	直接申込	令和7年10月31日まで ※定員に達した場合はその時点で募集終了となる。	×
13	小鹿野町保健師修学資金 貸付制度	月額5万円	貸与	<p>保健師養成課程に在籍する方で、埼玉県秩父郡小鹿野町で保健師として働く意思がある方を対象としている。</p> <p>※詳細は小鹿野町保健課にお電話にてご確認ください。</p>	－ (詳細はお電話にてご確認ください)	－ (詳細はお電話にてご確認ください)	－ (詳細はお電話にてご確認ください)

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
14	一般財団法人 三和酒類地域文化振興会	3万円/月	給付	大分県内の高校を卒業し、大学に在籍する1年生 <成績要件> 原則、高校3年間の評定平均が4.00以上の者 <収入要件> 給与収入世帯の場合は、世帯合計収入700万円未満の者。給与収入以外の世帯の場合は、自営業等その他収入350万円未満の者。	大学経由	2025/4/1～2025/5/30	○
15	いわき市奨学資金奨学生	4万円/月	貸与	以下の要件をすべて満たす者 ①大学に在学中又は入学予定で品行が正しく学業成績が優秀であること ②市内に引き続き1年以上住所を有すること。（市外に住所を移転し、市外の学校に在学している者にあつては、学校に入学するまで又は学校に入学する目的をもって住所を移転するまで引き続き1年以上市内に住所を有していたこと。） ③経済的理由により修学が困難と認められること。 ④国、県又は他の団体から同種類の奨学資金の貸与又は給与を受けていないこと。 ⑤本人の生計を主として維持する者の所得金額（別表第2の給与所得金額―別表第3の特別控除額）が、別表第1の所得基準額以下であること（詳細は募集要項にて確認すること）。	直接申込	2025/3/3～2025/3/31	○
16	公益財団法人 G-7奨学財団 令和7年度 奨学金助成事業	上限120万円/年間	給付	<申請要件（抜粋）> ①日本国内の大学又は大学院に在籍し（ただし通信制大学及び夜間大学は除く）、学業優秀かつ学修意欲があり、将来社会的に有益な活動を目指す者であつて、学資の援助をすることが必要であると認められること。 ②日本国籍を有していること。 ③海外留学の場合は、留学期間中の単位が国内在籍大学の単位とみなされること。（休学し、海外留学を行う場合は要件をみたまないものとします。） <学力基準> 学部学生1年生は、高校3年間の平均評定値が4.0以上。学部学生2年生以上は、直近1年間の標準GPA（Grade Point Average）が3.1以上。 <家計基準> ※詳細はホームページをご確認ください。	大学経由	2025/4/1～ 2025/4/20	○
17	公益財団法人 常磐奨学会	3万円/月	貸与	以下の要件をすべて満たす者 ①2025年4月1日現在在学中または、2025年4月より入学見込みの者。 ②福島県いわき市・茨城県北茨城市及びその周辺地域居住者の子弟。 ※他の奨学金と併給も可。（詳細は所属校舎の学生支援課へ）	直接申込	2025/4/28必着	— (詳細はホームページ をご覧ください)
18	公益財団法人 芸備協会 奨学金制度	2万/月（無利息） ※3か月分ごと貸与（4月、7月、10月、1月） ただし、初年度は7月（6か月分）、10月、1月	貸与	以下の要件をすべて満たす者 ①広島県内の高等学校もしくは中学校を卒業し、東京都内並びにその周辺の大学、短期大学、大学院及び高等専門学校に在学する者。 ②経済的理由により修学が困難であること ③学習状況が良好であること (詳細は所属校舎の学生支援課へ)	直接申込	2025/4/1～2025/6/10	×

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
19	いわき市未来につなぐ人材応援奨学金返還支援事業	(64000×奨学金貸与月額)の2分の1の額	返還支援	次の①から④のすべてに該当する方を募集します。 ①大学、大学院に在学中で、令和7年度に修業年限以内で卒業又は修了することを予定している者（令和8年3月に卒業予定の方） ②次の奨学金の貸与を受けている者：日本学生支援機構第一種、第二種奨学金、いわき市奨学資金、福島県奨学資金、いわきCC奨学金 ③大学等を卒業又は修了した翌月1日から起算して、6か月以内に市内事業所等（いわき市及び近隣の市町村内に所在する本社、支社、支店、事業所等）を有する事業者に正規職員等として就職することを予定している者（公務員及び独立行政法人職員等を除く） ④大学等を卒業又は修了後、市内に定住することを予定している者	直接申込	2025/3/3～2025/6/30	×
20	一般財団法人KAWAJIRI FOUNDATION川尻育英奨学金	年額48万円 2年間（学部3年次・4年次）	給付	以下のすべての要件を満たす者 ①日本国籍を有すること ②経済系学部（※）に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢が25歳以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること （※）経済学部、経営学部、並びにこれらに類するもの	直接申込	2025/4/1～2025/5/31	×
21	公益財団法人 戸部眞紀財団	大学院生：月額7万円 学部生：月額6万円 （給付期間：2年間）	給付	以下のすべての要件を満たす者 ①学部生3年生以上、大学院学生（修士課程、博士課程） ②年齢が2025年4月1日時点で30歳以下の者 ③対象分野（化学、食品化学、芸術学、体育学、経営学）で修学している者 ④向上心に富み、学業優秀、品行方正である者 ⑤学士の支弁が困難と認められるもの 他 （詳細は所属校舎の学生支援課へ）	直接申込	Web提出：2025/5/8 郵送提出：2025/5/12	○
22	上越学生寮奨学生	学部生：7万円/月 院生：10万円/月	貸与	上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかの市に3年以上住所を有した人で、かつ、そこに所在する中学校又は高等学校を卒業した人のうち、学業に優れた者。 （詳細は所属校舎の学生支援課へ）	直接申込	2025/3/3～2025/4/11	×
23	あおり若者定着奨学金返還支援制度	30万円～150万円 ただし奨学金の返還残額の1/2が上限です。就職したサポート企業と県とで、支援額を半分ずつ負担します。	返還支援	・大学等の卒業生（2025・2026年卒業見込み含む）で、採用時に35歳未満の方 ・「日本学生支援機構」または「青森県育英奨学会」の奨学金利用者（給付型除く） ・青森県内で正規雇用されていない方 ※現在県外にお住まいの方や、青森県出身者でない方も対象となります	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)
24	白河市Uターン就職活動交通費補助制度	交通費10,000円（最大）補助	補助	<対象> ①市内企業との就職活動（福島県内で実施）であること。②市外の居住しているUターン希望者であること。 <対象経費> 住所地から市内企業と就職活動を行った場所の往復に要した交通費 ①公共交通料金（鉄道、航空、高速バス、路線バス、タクシー）、②有料道路料金、③レンタカー料金、④自動車の燃料料金（1kmあたり37円）、⑤宿泊料	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)
25	静岡県看護職員修学資金	36,000円/月	貸与	保健師、助産師、看護師、准看護師を養成する学校（県内県外問わず）に在学し、卒業後に静岡県内の200床未満の病院等の返還免除対象施設で、看護職員として仕事をしたいと考えている方	直接申込	2025/5/16	- (詳細はホームページをご覧ください)

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
26	札幌市奨学生（補充採用）	<修学資金> 9千円/月 <入学支度資金> 21,000円 ※1年生のみ対象とし、奨学資金の 初回支給時に併せて支給	給付	以下の要件をすべて満たす者 ①高校等を初めて卒業した日に属する年度の翌年度初日（4月1日）から、その翌々年度の末日（3月31日）までに、今の大学等に入学していること ②本人または保護者の少なくともどちらか一方が、札幌市内に居住していること ③本人と保護者の資産の合計額が2,000万円未満（保護者・生計維持者が1人の場合は1,250万円未満）であること ④直近1年間の全科目の評定平均値が、5段階評価で3.0以上であること ⑤性行が善良であり、在学している学校から推薦を受けられること （詳細は所属校舎の学生支援課へ）	大学経由	2025/5/9	×
27	石川県看護師等修学資金	一般枠：：36,000円/月 特別枠：100,000円/月	貸与	一般枠：保健師、助産師、看護師又は准看護師の学校に在学しており、卒業後、県内の病院等において看護師等として業務に従事しようとする者。 特別枠：養成施設に在学しており、卒業後、規定で定める県内の看護師等の不足する地域に所在する医療機関において看護師等として業務に従事しようとする者。 ※詳細はホームページをご覧ください。	直接申込	学内での募集期間 2025/4/1～4/25 書類等提出期限 2025/5/2 必着	○
28	公益財団法人 岡本教育財団	48万円/年 （支給期間：2年間 （学部3から4年次））	給付	以下のすべての要件を満たす者 ①日本国籍を有すること ②経済系学部（※）に在籍する学部3年生であること ③募集年度4月1日時点で年齢が25歳以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること （※）経済学部、経営学部、並びにこれらに類するもの	直接申込	2025/4/1～2025/5/31	×
29	一般財団法人 守谷育英会	大学院生：月額17万円 学部生：月額14万円	給付	(1)東京都内の大学、大学院に在学、または東京都内に居住し大学、大学院に在学している学生のうち、学業、人物とも優秀であり、学費の支弁が困難な者 (2) 外国人留学生も、適格者は採用する（住民票添付必要）。ただし、国費留学生の応募は不可。	大学経由	2025/4/1～2025/4/30	○
30	公益財団法人 似鳥国際奨学財団	5～8万円/月 ※選考結果に応じて月額最大3万円を追加支給 （支給期間：2025年10月～2026年9月）	給付	下記の①～④の項目に全て該当する者とする。（全ての資格は2025年10月1日時点） ①国籍：日本国籍を有する人 <外国籍を有する場合> 在留資格が『永住者』または『定住者』の人は応募可能 ②年齢、在籍課程、学年 学部生：23歳以下で、1～4年生に正規生として在籍予定の者 院生：25歳以下で、修士課程の1～2年生に正規生として在籍予定の者 ③家計状況：2024年度の世帯収入（見込）が900万円以下を目安とする。 ④学業：大学（院）入学から現在までの成績がGPA2.5以上（4.0満点）を目安とする。 ※大学の成績がまだない場合、直近の高校学年末の成績が評定平均3.5以上（5段階評価）を目安とする。	直接申込	2025/5/21 13時まで	- （一次選考合格者に詳細案内）
31	富山県看護学生修学資金	4万円/月	貸与	将来富山県内において、看護職員として業務に従事しようとする看護学生を対象とする。 ※詳細はホームページをご覧ください。	直接申込	2025年5月7日	- （詳細はホームページをご覧ください）

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
32	公益財団法人 和佐見丸和財団	学業奨学生：2か月ごとに10万円 (1人90万円) スポーツ活動奨学生：30万円 (一括支給)	給付	<学業奨学生> 大学2年生以上かつ、物流、流通経済の専門分野に興味をもち、大学において学んでいる又は今後学ぶ意思を有していること。 <スポーツ活動奨学生> 個人・団体競技を問わず、大学公認の運動部に在籍し、スポーツ技能の向上に向け日々積極的に研鑽に励んでいる大学1～3年生の者かつ、所属大学のスポーツ指導者からの推薦を受けることができ、国内大会で入所以上の成績を収めた者であること。	大学経由	2025/4/1～2025/6/30	○
33	新やまがた就職促進奨学金 返還支援事業の周知について	学生：最大124万8千円 社会人：最大60万円 (詳細はホームページをご確認ください)	返還支援	<企業連携支援枠> 50名 県内の中学校又は高等学校等を卒業し、国内の大正大学等に在学している方 <Uターン促進枠> 40名 県内の中学校又は高等学校等を卒業し、国内の対象大学等を卒業している方	— (詳細はホームページ をご覧ください)	— (詳細はホームページをご 覧ください)	— (詳細はホームページ をご覧ください)
34	公益財団法人エイブル文化振興財団	大学01コース：年間60万円 大学02コース：年間40万円	給付	大学01コース：学業優秀な者 大学02コース：本人と父母および配偶者の住民税所得割が非課税の学生で学業優秀な者 [共通項目] ・学業優秀、品行方正であり、かつ経済的な支援を必要とすること ・将来、グローバルに活躍する夢を持つ大学学部生であること ・2025年4月時点で在学し、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府の大学キャンパスに通学している者 ・支給期間中、当財団が定めるレポートなどを期日までに提出できる者 ・支給期間中、当財団の行事に積極的に参加できる者	— (詳細はホームページ をご覧ください)	2025/4/1～2025/5/8	○
35	公益財団法人オークネット財団 オークネット奨学金	年額48万円 2年間(学部3年次・4年次)	給付	(1) 日本国籍を有すること (2) 国内の大学の経済系学部※及び情報系学部※に在籍する学部3年生であること (3) 応募締切日時点で年齢25歳以下であること (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※1 経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例：政治経済学部 経済学科、社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科) ※2 情報学部、情報科学部及び工学部情報工学科並びにこれらに類するもの(例：情 報学群、データサイエンス学部、情報融合学環)	— (詳細はホームページ をご覧ください)	2025/4/1～2025/5/31	
36	長崎県産業人材育成奨学金 返済アシスト事業	最大150万円支援 (詳細はホームページをご確認ください)	返還支援	— (詳細はホームページをご 覧ください)	— (詳細はホームページ をご覧ください)	— (詳細はホームページをご 覧ください)	
37	福島県奨学生	月額 国公立 35,000円 ／私立 40,000円	貸与	福島県出身の大学・短期大学・高等専門学校の在学学生	大学経由	令和7年6月30日必着	○

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
38	一般財団法人 篠原欣子記念財団事務局 しのはら財団 2025年度第1回奨学生募集（一般奨学金）	月額4.5万円支給	給付	社会福祉系国家資格（保育士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士）または幼稚園教諭免許状の取得が可能となる関東地方及び山梨県、長野県、静岡県、愛知県、大阪府に所在の大学、短期大学、専門学校の学部・学科等に在籍する1年生。ただし、4年制大学の場合は、3年生も可能とする。	直接申込	2025年4月1日（火）～ 2025年5月18日（日）	－ (詳細はホームページ をご覧ください)
39	一般財団法人 篠原欣子記念財団事務局 しのはら財団 2025年度第1回奨学生募集（期間限定）	月額1.5万円支給	給付	社会福祉系国家資格（保育士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士）または幼稚園教諭免許状の取得が可能となる関東地方及び山梨県、長野県、静岡県、愛知県、大阪府に所在の大学、短期大学、専門学校の学部・学科等に在籍する者。（制度上の修業年限まで／学年問わず）	直接申込	2025年6月2日（月）～ 2025年6月30日（月）	－ (詳細はホームページ をご覧ください)
40	2025年度 公益財団法人アキレス育英会 奨学生募集	月額30,000円（自宅通学者） 月額40,000円（自宅外通学者）	貸与 (無利子)	本年大学に入学された方（短期大学を除く、新一年生に限ります。）	大学経由	2025/5/30（金）必着	○
41	公益財団法人 国土育英会 2025年度 奨学生（日本人向け）	月額18,000円	給付	(1) 学業、人物ともに優秀で、かつ健康であって、学業の維持のために奨学金の給与が必要と認められる者。 (2) 2025年4月時点で正規生として大学・大学院に在学する日本人学生を対象、所属学部・学科は不問です。 (3) 東京都内での面接、またはWeb面接が可能なものとします。（5月末～6月初旬を予定） (4) 毎年年度末に、成績証明書、在学証明書または卒業証明書を提出していただきます。 (5) 当財団が開催する交流会に参加して頂きます。開催する際は事前にご連絡させていただきます。遠方の方は交通費等負担のないよう配慮させていただきます。	大学経由	2025/4/1（火）～ 2025/5/12（月）	○
42	たけでん奨学財団	月額30,000円	給付 (返済義務なし)	－ (詳細はホームページ をご覧ください)	－ (詳細はホームページ をご覧ください)	2025/3/1～2025/4/30	－ (詳細はホームページ をご覧ください)
43	一般財団法人あしなが育英会 あしなが 奨学生募集	一般：貸与月額40,000円（無利子） 特別：貸与月額50,000円（無利子）	貸与（条件付 で給付奨学金あり）	現在大学または短期大学に在学中の方で、 ・父または母が病気・災害・自死などで死亡している方 ・父または母が障がい認定を受けている方（1～5級） ※2000年4月2日以降に生まれた方が対象	直接申込 (詳細はホームページ をご覧ください)	2025/5/20（消印有効）	－ (詳細はホームページ をご覧ください)

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者 等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
44	公益財団法人 堤征二記念奨学財団 令和7年度奨学生募集	月額80,000円	給付	※注意：令和7年4月入学の大学1年次生のみ応募可能です。 (1) 埼玉県内の大学に在学する学生。 又は、埼玉県内の高等学校を卒業し、県外の大学に在学する学生。 (2) 日本国籍を有する学生。 (3) 学業優秀、品行方正でありながら経済的理由により、修学が困難と認められる学生。	直接申込	2025/4/1～2025/5/9	－ (詳細はホームページをご覧ください)
45	令和7年度 神奈川県保健師修学資金貸付事業	月額40,000円	貸付	保健師養成課程に在籍している方で、将来神奈川県内の自治体において保健師として働く意思がある方 ※神奈川県内の自治体において保健師として5年間継続して勤務した場合、全額返還免除が可能	－ (詳細はホームページをご覧ください)	2025/4/1～2025/6/6 (必着)	－ (詳細はホームページをご覧ください)
46	令和7年度 新潟県看護職員臨時修学資金修学生募集	月額50,000円	貸与	看護学校（大学・専門学校）の新入生、在学中の方 ※新潟県外の学校に進学する方も利用いただけます ※学生支援機構、県内市町村、医療機関の奨学金・就学資金との併給も可能です。 ※申請にあたり、成績基準と所得基準を満たしている必要があります。 ※資格取得後、新潟県内の指定された医療施設等で、5年間継続して勤務すれば全額が返還免除	直接申込	2025/4/1～2025/5/16	○
47	一般財団法人 関育英奨学会 奨学生の推薦	月額30,000円	貸与	2・3・4・5・6学年在学学生（日本在住の日本国籍の方） ※大学院生は対象外 ※他奨学金との併用可能。ただし、採用・不採用は考慮のうえ決定	直接申込 または大学経由	2025/6/5必着	○
48	令和7年度 埼玉県看護師等育英奨学金新規貸与申請	保健師、助産師、看護師養成課程 年額540,000円 准看護師養成課程 年額360,000円	貸与	① 県内の看護師等養成施設に在学する者 ② 身体が強靱であり、品行方正であって、学業成績が優秀である者 ③ 経済的な理由により修学が困難である者 ④ 卒業後、県内において看護師等として就業することが確実であると認められる者	大学経由	2025/6/18	×
49	石川県奨学金（一般枠）	保健師、助産師、看護師養成課程 月額36,000円 准看護師養成課程 月額21,000円	貸与	・看護師等養成施設に在学している（県内外は問わない） ・卒業後直ちに看護師等免許を取得し、条例で定められた医療機関等において看護師等（保健師、助産師、看護師、准看護師）として、その業務に従事することを希望している	大学経由	2025/4/1～2025/4/25	○
50	石川県奨学金（特別枠）	月額100,000円	貸与	・看護師等養成施設に在学している（県内外は問わない） ・卒業後直ちに看護師等免許を取得し、指定医療機関において看護師等として、その業務に従事することを希望している	大学経由	2025/4/1～2025/4/25	○

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
51	公益財団法人 交通遺児育英会 奨学生募集（大学生向け）	月額40,000円～60,000円	貸与 （一部給付）	保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生であること。 応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含まれます。（申込時25歳までの人） ※本会の規定する後遺障害とは、自動車損害賠償保障法施行令別表1及び別表2の第1級から第7級までの障害、身体障害者福祉法の第1級から第4級までの障害、又は、精神保健および精神障害者福祉法の第1級から第3級までの障害です。	直接申込	2025/10/31	－ （詳細はホームページ をご覧ください）
52	公益財団法人 交通遺児育英会 奨学生募集（大学院生向け）	月額50,000円～100,000円	貸与 （一部給付）	保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な生徒・学生であること。 応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含まれます。（申込時25歳までの人） ※本会の規定する後遺障害とは、自動車損害賠償保障法施行令別表1及び別表2の第1級から第7級までの障害、身体障害者福祉法の第1級から第4級までの障害、又は、精神保健および精神障害者福祉法の第1級から第3級までの障害です。	直接申込	2025/10/31	－ （詳細はホームページ をご覧ください）
53	茨城県奨学生	（詳細はホームページをご覧ください）	貸与	（詳細はホームページをご覧ください）	大学経由	令和7年5月23日（金） （必着）	○ （詳細はホームページ をご覧ください）
54	和佐見丸和財団 奨学金制度	学業奨学事業：1人90万円 スポーツ活動奨学事業：一人30万円	給付	学業奨学事業：当財団が指定する大学に在籍する大学2年生で、物流、流通経済、ロジスティクス、サプライチェーン及びこれに関連する専門分野に興味を持ち、大学において同分野をまなんでいること又は今後学ぶ意思を有していること。 スポーツ活動奨学事業：個人、団体競技を問わず、大学後任の運動部に在籍し、スポーツ技能の向上に向け日々積極的に研鑽に励んでいる大学1年生から3年生までの者、かつ、所属大学のスポーツ指導者からの推薦を受けることができ、国内大会で入賞以上の成績を収めた者であること	大学経由	2025/6/20（金） 当財団事務局必着	－ （詳細はホームページ をご覧ください）
55	公益財団法人 日本教育公務員弘済会 令和7年度 日教弘 貸与奨学金	最高100万円（一括貸与）	貸与	国公立大学、大学、短期大学、高等専門学校および専修学校専門課程に在学、もしくは入学予定の学生・生徒のなかで学資金の支払いが困難と認められるもの （高等専門学校については、第4学年以上の在学学生）	直接申込	令和7年4月1日～5月31日	×

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
56	令和7年(2025)年度 JEES 日本語教育普及奨学金	月額奨学金 50,000円	給付	次の各号の全てに該当する者。 (1) 令和7年4月に日本の大学の学士課程、修士課程（博士前期課程及び一貫制博士課程の1～2年次を含む。）、博士課程（博士後期課程及び一貫制博士課程の3年次以上を含む。）又は短期大学に正規生として在籍し、日本語指導者等を目指すもの。 (2) 日本国籍を有する者、日本への永住を許可されている者又は私費外国人留学生。なお、私費外国人留学生の場合、に恩に在留する間の在留資格は「留学」であること。 (3) 本協会が令和6年度に実施した日本語教育能力検定試験に合格したもの。 (4) 採用された場合の受給期間が令和7年4月から1学年相当以上ある者。 (5) 本奨学金の受給期間中、本協会が実施するほかの奨学金を受給せず、他の団体から受ける奨学金等の受給額合計が年額600,000円（月額50,000円相当）以下である者[貸与奨学金（返済が必要なもの）、学費免除、国の高等教育修学支援制度は除く。]。 (6) 令和7年4月に在籍する学校の長の推薦を受けることができる者。	大学経由	令和7年6月3日（火）	○
57	公益財団法人寿財団 令和7年度 寿奨学金	月額40,000円	給付	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)首都圏に所在する大学の3年生であること (3)募集年度4月1日時点で25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること	直接申込	令和7年4月1日～5月30日	×
58	一般財団法人浜教育財団 浜奨学金	年額48万円 2年間（学部3年次・4年次）	給付	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の教育学部に在籍する学部3年生であること (3)応募締切日時点で25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※これに類するものを含む(例：教育文化学部、学校教育学部、現代システム科学域 教育福祉学類)	直接申込	令和7年4月1日～5月31日	×
59	公益財団法人久保教育文化財団 令和7年度 久保育英奨学金	年額48万円 2年間（学部3年次・4年次）	給付	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の法学部に在籍する学部3年生であること (3)募集年度4月1日時点で25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※これに準ずるものを含む(例：法学部法経社会学科法律コース)	直接申込	令和7年4月1日～5月31日	×

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
60	公益財団法人 LPC Foundation LPC奨学金	年額48万円 2年間（学部3年次・4年次）	給付	以下の(1)~(5)のすべてに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の経済系部に在籍する学部3年生であること (3)応募締切日時点で25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例：政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	直接申込	令和7年4月1日～5月31日	×
61	公益財団法人深川真マリモ奨学財団 令和7年度マリモ奨学金	年額48万円 2年間（学部3年次・4年次）	給付	以下の(1)~(5)のすべてに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の経済系部に在籍する学部3年生であること (3)応募締切日時点で25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例：政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	直接申込	令和7年4月1日～5月31日	×
62	一般財団法人藤岡記念教育財団 令和7年度 藤岡記念奨学金	年額48万円 2年間（学部3年次・4年次）	給付	以下の(1)~(5)のすべてに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の経済系部に在籍する学部3年生であること (3)応募締切日時点で25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例：政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	直接申込	令和7年4月1日～5月31日	×
63	公益財団法人青木仁志啓育財団 令和7年度 青木仁志奨学金	年額48万円 2年間（学部3年次・4年次）	給付	以下の(1)~(5)のすべてに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の経済系部に在籍する学部3年生であること (3)応募締切日時点で25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例：政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	直接申込	令和7年4月1日～5月31日	×
64	公益財団法人TCB財団 令和7年度 TCB奨学金	年額48万円 2年間（学部3年次・4年次）	給付	以下の(1)~(5)のすべてに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の看護学科に在籍する学部3年生であること (3)応募締切日時点で25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※これに類するものを含む(例：看護学専攻、看護学コース、看護学類、看護医療学科、保健看護学科、人間看護学科)	直接申込	令和7年4月1日～5月31日	×

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
65	公益財団法人杉山奨学財団 杉山育英奨学金	年額48万円 2年間（学部3年次・4年次）	給付	以下の(1)~(5)のすべてに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の経済系部に在籍する学部3年生であること (3)応募締切日時点で25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例：政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	直接申込	令和7年4月1日～5月31日	×
67	川崎市奨学生 大学奨学金	年額456,000円 (38,000円×12か月)	貸付（無利子）	父母等が川崎市に1年以上居住の大学1年生（短期大学、大学院を除く）	大学経由	令和7年6月13日(金)～23日(月)	○
68	秋田県奨学金返還助成制度	最大60万円 一般分（年返還額の2/3） 未来創生分（助成率10/10）	返還支援	1 対象となる奨学金の貸与を受けていること 2 秋田県内に、定住の意思をもって居住していること 3 秋田県内で就労していること※公務員は対象外	直接申込	令和7年4月1日～ 令和8年2月20日（消印有効）	×
69	新潟県新発田市奨学金返還支援事業補助金 (詳細はホームページをご覧ください)	交付申請年度に変換した奨学金返還学（利息分を含む）の全額	返還支援	申請日において次の①～⑦のいずれにも該当する方 ①新発田市に住民登録がある方 ②大学等に在学中に奨学金の貸与を受け、令和5年度以降に返還が始まる方 ③初回申請時に年齢が30歳未満であって、大学等を卒業後1年以内の方 ④新潟県外の大学等を卒業後新発田市にUターンした方であって、5年以上定住する意思がある方 ⑤申請日において就労している方 ⑥市税及び返還すべき奨学金を滞納していない方	直接申込	卒業後1年以内	×

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
70	令和7年度 東京都看護師等修学資金（貸付金）	（詳細は東京都保健医療局のホームページをご覧ください）	貸与	①保健師、助産師、看護師及び准看護師の養成施設又は大学院修士課程に在学していること（都外の養成施設等に在学している場合、令和7年4月1日以降、引き続き都内に住所があること） ②成績優秀にして、かつ、心身健全であること ③経済的理由により修学困難であること ④同種の修学資金を借り受けていないこと ⑤養成施設卒業又は大学院修了後、都内施設または指定施設において引き続き5年以上、看護業務に従事する意思を有すること ※詳細は東京都保健医療局のホームページをご覧ください	大学経由 （詳細はホームページをご覧ください）	2025/5/30 東京都へ必着 ※DBポータルにて周知済（大学への書類提出日は4/30）、そちらも合わせてご確認ください。	- （詳細はホームページをご覧ください）
71	米濱・リンガーハット財団 2025年度奨学金無償給付	月額20,000円	給付	（ア）鳥取県・長崎県内の大学（2年～4年）・大学院に在籍する者及び鳥取県・長崎県内の高等学校等を卒業し、他都道府県の大学（2年～4年）・大学院に在籍する者 （イ）出願する年度の4月現在、大学（2年～4年）、大学院博士前期（修士）課程・博士後期課程に在学する者 （ウ）2025年3月31日時点で、原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。留学生の場合、原則として大学生は満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること （エ）成績要件及び収入要件は以下のとおりとする （1）成績要件：原則前年度までの成績（GPA）が、3.00以上の者 （2）収入要件：収入の種類、金額、世帯構成、通学形態、家庭の事情などを全て考慮するが目安となる家計収入の上限は、給与収入世帯の場合は、世帯合計収入600万円未満、給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他収入340万円未満とする	大学経由	2025年6月6日（金）必着	○
72	公益財団法人伏見記念財団	（詳細はホームページをご確認ください）	給付	（詳細はホームページをご確認ください）	直接申込	令和7年6月2日（月）～ 令和7年7月31日（木）	○
73	大田区奨学金	（国公立）35,000円以内 （私立）44,000円以内	貸付（無利子）	（1）学校教育法で定める大学・短期大学・専修学校専門課程に現在、在学中である。通信制を含みます。※サポート校や大学院に在学中の方、就職後に大学・専修学校等へ進学された方、大学・専修学校等を卒業後、他の学校へ再入学された方は対象外です。 （2）経済的理由により就学が困難である。 （3）貸付を開始する日の1年前から、引き続き大田区内に居住している保護者から扶養されている。	直接申込	令和7年4月21日（月）～ 6月6日（金）（消印有効）	○
74	青森県奨学金返還サポート	（詳細はホームページをご確認ください）	返還支援	（詳細はホームページをご確認ください）	（詳細はホームページをご確認ください）	（詳細はホームページをご確認ください）	（詳細はホームページをご確認ください）

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
75	いしかわ就職応援奨学金返還助成制度	(詳細はホームページをご確認ください)	返還支援	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)
76	公益財団法人 似鳥国際奨学財団	5～8万円/月 ※選考結果に応じて月額最大3万円を追加支給 (支給期間：2025年10月～2026年9月)	給付	下記の①～④の項目に全て該当する者とする。(全ての資格は2025年10月1日時点) ①国籍：日本国籍を有する人 <外国籍を有する場合> 在留資格が『永住者』または『定住者』の人は応募可能 ②年齢、在籍課程、学年 学部生：23歳以下で、1～4年生に正規生として在籍予定の者 院生：25歳以下で、修士課程の1～2年生に正規生として在籍予定の者 ③家計状況：2024年度の世帯収入(見込)が900万円以下を目安とする。 ④学業：大学(院)入学から現在までの成績がGPA2.5以上(4.0満点)を目安とする。 ※大学の成績がまだない場合、直近の高校学年末の成績が評定平均3.5以上(5段階評価)を目安とする。	直接申込	2025/5/21 13時まで	- (一次選考合格者に詳細案内)
77	公益財団法人宮崎奨学会	月額25,000円(無利子)	貸与 ※免除型	次のいずれの条件をも満たす者。 ①宮崎県に本籍を有する者、又は本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者 ②令和7年4月に大学に入学した者 ③宮崎県の教員を志望する者 ※ただし、免除型奨学金以外の貸与については、在学生の応募も受け付ける。	大学経由	令和7年7月30日(月) ※令和7年6月30日(金)	○
78	公益財団法人 富山文化財団	年間36万円	給付	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)
79	公益財団法人加瀬不動産活用振興財団	年額48万円 2年間(学部3年次・4年次)	給付	以下の(1)～(5)のすべてに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学の経済系学部(経済学、経営学、商学)に在籍する学部3年生であること (3)応募締切日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例：政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学類経済学専攻、理工学部経営工学科)	直接申込	令和7年5月31日必着 (必着)	×
80	たすけあい奨学制度 (大学生協学業継続奨学制度)	(詳細はホームページをご確認ください)	給付	以下①②③いずれかに該当する期間中に扶養者を亡くされた学生 (扶養者死亡日から1年以内の応募に限る) ①当財団HP「対象の学校」に在籍している学生 ②当財団HP「対象のインターカレッジコープ」の組合員である学生 ③CO・OP学生総合共済の加入者(被共済者)である学生	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
81	福島県 奨学金返還支援事業	最大153万円	返還支援	次の①～③の全てに該当する方 ①日本学生支援機構の奨学金（一種または二種）の貸与を受けている者 ②応募時点で次のいずれかに該当する者 ・4年制大学の4年生（以下省略） ③令和7年度（2025年度）に大学等を卒業後、翌月1日から起算して、6ヶ月以内に県内事業所に正規職員として就職し、5年以上福島県内で勤務・定住することを予定している者※公務員は対象外	直接申込	令和7年4月21日(月)～ 6月30日(月)※必着	(詳細はホームページ をご確認ください)
82	長野県 奨学金返還支援事業	— (詳細はホームページをご覧ください)	返還支援	— (詳細はホームページをご覧ください)	— (詳細はホームページ をご覧ください)	— (詳細はホームページ をご覧ください)	— (詳細はホームページ をご覧ください)
83	令和7年度新潟市奨学金	年額40万円	貸付(無利子)	・本人（申請者）又は申請者の生計維持者が市内に住所を有する人 ・専門学校、短期大学、大学、大学院に在学する人 ※海外の大学、大学院含む ・専門学校、短期大学の場合、1年生は高等学校等の全履修科目の成績が平均3.2以上（5段階評価、小数点第2位以下切り捨て）、2年生以上は、申請時までの全履修科目の成績の半分以上が良以上又はB以上の成績であること ・大学の場合、1年生は高等学校等の全履修科目の成績が平均3.5以上（5段階評価、小数点第2位以下切り捨て）、2年生以上は、申請時までの全履修科目の成績の半分以上が良以上又はB以上の成績であること ・大学院の場合、大学、大学院での成績及び課題作文が優れていること ・生計維持者全員の合計所得（大学院は本人の収入）が市の定める所得基準以下であること 【例】大学（私立）に在学し、4人世帯の場合年収1,300万円程度以下（源泉徴収票の支払額） ※上限額は、世帯の人数や就学者の有無等によって異なります。 ※子どもが2人以上いる場合、所得基準を軽減します。	直接申込	令和7年6月6日（金）～ 令和7年7月11日（金） 当日消印有効	○
84	令和7年度 八戸市奨学生募集	月額 40,000円以内	貸与	保護者が八戸市内に引き続き2年以上（本年6月末日まで途切れることなく）住所を有し、以下のそれぞれの項目に全て該当する人 ①経済的な理由により学資の支払が困難な人 ②学業成績が優秀で評定平均が3.0以上の人 ③次のいずれかに該当する人 ・学校教育法に定める大学、短大、高専又は高校に在学中の人（在学採用） ・上記の学校に令和8年度から進学しようとする人（予約採用） ・専修学校（専門課程に限る、1年課程を除く）に在学中の人（在学採用）	直接申込 (詳細はホームページを ご覧ください)	令和7年6月2日（月）～ 令和7年6月30日（月） 必着	○ (詳細はホームペー ジをご覧ください)

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
85	令和7年度島根「ふるさと」看護奨学金（過疎・離島枠）貸与生募集	60万円 （在学中1回限り、貸与決定後一括貸与）	貸与	<p>(1) 文部科学大臣または都道府県知事が指定した保健師養成施設、助産師養成施設または看護師養成施設（以下「看護師等学校養成所」）（通信制の課程を含む）に在学する人、または都道府県知事が指定した准看護師養成所に在学する人</p> <p>(2) 看護師等学校養成所または准看護師養成所を卒業後に、看護職員として島根県内の過疎地域・離島の医療施設等（指定機関）で所定の期間勤務する意思のある人</p> <p>(3) 経済的な事情により奨学金の貸与を希望する人</p> <p>(4) 市町村に対し、県が被貸与者の情報を提供することに同意する人</p> <p>※ただし、次のいずれかに該当する人は応募できません</p> <p>(1) 現在、島根県看護学生修学資金（～平成30年度）または島根「ふるさと」看護奨学金（令和元年度～）の貸与を受けている人</p> <p>(2) 過去に、島根県看護学生修学資金（～平成30年度）または島根「ふるさと」看護奨学金（令和元年度～）の貸与を受けていた人（ただし、貸与された貸付金の返還を免除された人、返還中または返還が終わった人を除きます。）</p>	学校経由 （詳細はホームページをご覧ください）	令和7年7月16日（水） 当日消印有効	× （詳細はホームページをご覧ください）

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
86	令和7年度島根「ふるさと」看護奨学金（Uターン枠）貸与生募集	60万円 (在学中1回限り、貸与決定後一括貸与)	貸与	(1) 島根県の区域外に所在する文部科学大臣または都道府県知事が指定した看護師養成施設（准看、通信制の課程を除く）に在学する人 (2) 看護師養成施設を卒業後または修士課程修了後に看護師として島根県内の医療施設等（指定機関）で所定の期間勤務する意思のある人 (3) 経済的な事情により、奨学金の貸与を希望する人 ※ただし、次のいずれかに該当する人は応募できません (1) 現在、島根県看護学生修学資金（～平成30年度）または島根「ふるさと」看護奨学金（令和元年度～）の貸与を受けている人 (2) 過去に、島根県看護学生修学資金（～平成30年度）または島根「ふるさと」看護奨学金（令和元年度～）の貸与を受けていた人（ただし、貸与された貸付金の返還を免除された人、返還中または返還が終わった人を除きます。）	学校経由 (詳細はホームページをご覧ください)	令和7年7月16日（水） 当日消印有効	× (詳細はホームページをご覧ください)
87	令和7年度 旭川市若者地元定着奨学金返済補助事業	10万円	返還支援	令和8年度に地元企業に正規雇用により就業し、かつ旭川市内に居住する方で次のいずれかの要件を満たす方 ・大学、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）、大学院（以下「高等教育機関」といいます。）を令和7年度に卒業する方 ・旭川市外に住所があり、高等教育機関を令和4年度以降に卒業した方	直接申込	令和8年3月31日※書類必着	× (詳細はホームページをご覧ください)
88	新やまがた就職促進奨学金返還支援事業	(やまがた若者定着枠) 4年制大学の場合：最大124万8千円 (企業連携枠) 4年制大学の場合：最大134万8千円	返還支援	(詳細はホームページをご確認ください)	直接申込	(やまがた若者定着枠) 令和7年5月19日（月） ～6月30日（金） (企業連携支援枠) 令和7年5月19日（月） ～9月30日（火）	× (詳細はホームページをご覧ください)
89	河北町 人材育成 若者定着 促進事業給付金	大学等入学から卒業までに負担した入学料、授業料、家賃、研修費、その他大学等に支払った経費の3分の1以内の額（上限100万円）	給付	(詳細はホームページをご確認ください)	直接申込	令和7年5月19日（月） ～8月29日（金）	× (詳細はホームページをご覧ください)

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
90	沼津市奨学金返還支援制度	最長60ヶ月（5年）一人当たり 最大120万円まで	返還支援	<p><事前エントリー時></p> <p>①令和8年3月31日大学等卒業予定の方または大学等卒業後2年を経過していない方</p> <p>②大学等卒業後、認定申請日時点で沼津市に居住予定の方</p> <p>③大学等卒業後、認定申請日時点で沼津市に本社または本店のある中小企業等（社会福祉法人、医療法人、学校法人を含む）に就職予定の方</p> <p>※大学等（大学、大学院、短期大学、高等専門学校及び専門学校専修課程）</p>	直接申込	(詳細はホームページをご確認ください)	× (詳細はホームページをご覧ください)
91	公益財団法人キーエンス財団 給付型奨学金	月額10万円	給付	2026年4月に入学する大学新1年生(詳細はホームページをご確認ください)	直接申込	2026年2月2日～4月3日 (詳細はホームページをご確認ください)	× (詳細はホームページをご覧ください)
92	公益財団法人キーエンス財団 貸与奨学金返還支援	返還総額の50%を一括で返還	返還支援	2026年3月に卒業予定の大学4年生(詳細はホームページをご確認ください)	直接申込	2025年11月14日（金）午 前10時(詳細はホームページを ご確認ください)	× (詳細はホームページ をご覧ください)
93	三重県奨学金 奨学金返還支援	借入奨学金残額の1/4(上限100万 円)	返還支援	<p>★35歳以下</p> <p>①学生の場合 大学院、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）の最終額人とその1 年前の学年の方</p> <p>②既卒者の場合 三重県外に居住しており、かつ三重県内で就業していない方</p>	直接申込	令和7年12月19日締切	× (詳細はホームページ をご覧ください)
94	佐賀県 奨学金返還サポート	(詳細はホームページをご確認ください)	返還支援	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページを ご確認ください)	(詳細はホームページをご確認 ください)	× (詳細はホームページ をご覧ください)
95	埼玉県社会福祉協議会 教育支援資金貸付	教育支援費：65,000円/月 (詳細はホームページをご確認ください)	貸付 (無利子)	世帯の収入が一定の基準に当てはまる世帯 ※地域・家族構成等で算出されます。(貸付には審査があります。) (詳細はホームページをご確認ください)	直接申込 (詳細はホームページを ご確認ください)	通年 (詳細はホームページをご確認 ください)	(詳細はホームページ をご確認ください)

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
96	令和7年度 本多静六博士奨学金	月額奨学金 3万円以内/月	貸与 (無利子)	(1) 人物について 学習活動その他生活全般を通じて、態度・行動が学生としてふさわしく、修学に十分に耐え得ると認められる者で、かつ、将来良識のある社会人として活動できる見込みのある者。 (2) 住所が次のア・イのいずれかに該当する者 ア 高等学校又はこれに準じる教育課程在学者にあっては、出願時に県内に住民登録されている者。 イ 高等学校若しくはこれに準じる教育課程を修了した者は、最終年次に県内に住民登録されていた者。 (3) 学校教育法で定める次のアからエのいずれかの学校（以下学種という）に入学・編入を希望する者、又は、既に在学している者 ※高等学校専攻科、通信制の学校は除く。 ア 大学院、イ 大学、ウ 短期大学、エ 専修学校専門課程 (4) 成績が別に定める基準を満たす者（詳細は要項参照） (5) 学校長等から推薦を受けたもの（詳細は要項参照） (6) 出願人の生計維持者の「貸与額算定基準額」が、「収入基準額」以下であること。（詳細は要項参照） (7) その他 ア 40歳未満（令和6年4月1日時点）の者 イ 過去に本多静六博士奨学金の貸与を受けていない者 ウ 学校を卒業した者にあたっては、卒業後5年以内の者	直接申込 (詳細はホームページをご確認ください)	令和7年9月1日～ 令和8年2月27日（必着）	○ (詳細はホームページをご確認ください)
97	公益財団法人芸備協会 令和7年度奨学生2次募集	月額20,000円（年額240,000円）	貸付(無利息)	1 広島県内の高等学校若しくは中学校を卒業し、東京都内並びにその周辺の大学、短期大学、大学院及び高等専門学校に在学の人 2 経済的理由により修学が困難であること 3 学習状況が良好であること	直接申込 (詳細はホームページをご確認ください)	令和7年8月1日～ 9月30日	×
98	令和7年度介護職員奨学金返済・育成支援事業	(詳細はホームページをご確認ください)	返還支援	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)	×
99	上越市若者奨学金返還支援助成金	上限額20万円/年 累計100万円まで	返還支援	次の全ての要件に該当する方 ①上越市に通算3年以上居住しているまたは居住していたことがある ②大学、大学院、短期大学、高等専門学校（第4学年または第5学年に限る）、専門学校（専門課程に限る）の在学中に奨学金の貸与を受け、卒業し、奨学金を返還している ※保護者が返還している場合は対象外 ③上越市に住民登録（住所）があり、実際に居住していて、定住する意思がある ④奨学金の返還を開始した年度の末日時点の年齢が満29歳以下で、かつ次の表に掲げる「卒業年齢」に応じて「交付年度の年齢」である ⑤市税の滞納がない ⑥公務員（会計年度任用職員を含む）として就職していない ⑦上越市が貸与する奨学金の返還の全部または一部を免除されていない ⑧暴力団、暴力団員でない（社会的に非難される関係も含む）	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)	×

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
100	黒木育英奨学金	年額48万円	給付	以下の(1)~(6)のすべてに該当すること。 (1)日本国籍を有すること (2)両親または片親がいない世帯に属していること (3)国内の大学に在籍する学部3年生であること (4)応募締切日時点で年齢25才以下であること (5)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (6)就学状況及び生活状況について適時報告できること	直接申込(詳細はホームページをご確認ください)	令和7年8月1日～ 9月30日	×
101	社会福祉法人 あそか会 あそか病院 奨学生募集	月額8万円	貸与	看護学生向け奨学金 (詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)
102	大学等奨学金返還支援制度 鹿児島県育英財団	大学等在学中に借り受けた奨学金の全額	返還支援	【大学等卒業予定者】 ①現在大学又は大学院に在学し、次年度中に卒業(修了)予定の者 ②日本学生支援機構第一種奨学金もしくは鹿児島県育英財団大学等奨学金の貸与を受けている者、又は受けていた者 ③大学等卒業後、鹿児島県内企業等に就業する意思があり、かつ県内居住を希望する者	(詳細はホームページをご確認ください)	令和7年7月25日(金)～令和7年11月28日(金)	(詳細はホームページをご確認ください)
103	あきた企業連携型奨学金返還助成制度	最大120万円支援 (詳細はホームページをご確認ください)	返還支援	以下のア、イのいずれかの要件を満たす大卒者等(大学、大学院、高専専攻科等の学位取得相当の課程を卒業・修了した者) ア 令和8年度に大学等を卒業・修了し、令和9年4月1日以降に県内居住・登録企業(※)に就職した方 イ 令和7年度以前に大学等を卒業・修了し、県外での居住実績が通算で1年間以上または県内就職前にAターン希望登録済で、令和9年4月1日以降に県内居住・登録企業(※)に就職した方 (※)登録企業：県と連携して県内就職者の奨学金返還を行う企業等です。秋田県就活情報サイト「KocchAke!」にて確認いただけます。	— (詳細はホームページをご覧ください)	— (詳細はホームページをご覧ください)	— (詳細はホームページをご覧ください)
104	令和7年度 障害福祉サービス事業所職員奨学金返済・育成支援事業	奨学金返済相当額 (詳細はホームページをご覧ください)	返還支援	都内の障害福祉サービス等事業所等に、常勤福祉・介護職員として就職された方を対象に、奨学金返済を支援します。 ・就職する以前に、障害及び高齢分野において、福祉・介護職員として、通算6ヶ月を超えて勤務した経験がないこと(※学生時代のアルバイト等経験を除く。) ・社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士及び公認心理士資格をいずれも有しておらず、奨学金を返済中であること	— (詳細はホームページをご覧ください)	— (詳細はホームページをご覧ください)	— (詳細はホームページをご覧ください)
105	公益財団法人ビー・エム・エル医療教育基金 2025年度奨学生募集	月額3万円	給付	(1) 専門学校及び大学において臨床検査技師の資格を取得することを志す1年生(2025年4月1日現在(2025年度入学生に限る)) (2) 父母(父母がいない場合は代わって家計を支えている人)の給与等所得の合算額が500万円以下を目安とする。	学校経由 (詳細はホームページをご覧ください)	2025年10月31日(金) 〔当基金事務局必着〕	○ (詳細はホームページをご覧ください)

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
106	公益財団法人東京しごと財団 中小企業人材確保のための奨学金返還支援事業	— (詳細はホームページをご覧ください)	返還支援	1. 次のアからウまでのいずれかに該当し、登録企業に正規雇用労働者の技術者として就職を希望しているもの ア 大学（短大除く）、大学院、大学校（4年制大学に相当する者に限る）若しくは高等専門学校（専攻科）を令和8年3月31日までに卒業又は修了予定の者 イ 登録申込日時点で大学等を卒業又は修了しており、かつ、満35歳未満の者（※） ウ 登録申込日時点で大学等を卒業又は修了後3年以内の者 ※令和7年8月1日から拡大しました 2. 次のア又はイのいずれかの奨学金を借り入れていること ア 独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金又は第二種奨学金 イ 代理返還制度を実施している公的機関実施の貸与型奨学金で東京しごと財団理事長が認めるもの 3. 他の制度による奨学金の返還免除等を受けていない者	— (詳細はホームページをご覧ください)	令和8年3月13日（金） 17時必着	— (詳細はホームページをご覧ください)
107	一般財団法人 篠原欣子記念財団事務局 しのはら財団 2025年度第2回奨学生募集（一般奨学金）	月額4.5万円支給	給付	社会福祉系国家資格（保育士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士）または幼稚園教諭免許状の取得が可能となる関東地方及び山梨県、長野県、静岡県、愛知県、大阪府に所在の大学、短期大学、専門学校の学部・学科等に在籍する1年生。ただし、4年制大学の場合は、3年生も可能とする。	直接申込	2025年9月1日（月）～ 2025年10月17日（金）	— (詳細はホームページをご覧ください)
108	一般財団法人 篠原欣子記念財団事務局 しのはら財団 2025年度第2回奨学生募集（期間限定）	月額1.5万円支給	給付	社会福祉系国家資格（保育士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士）または幼稚園教諭免許状の取得が可能となる関東地方及び山梨県、長野県、静岡県、愛知県、大阪府に所在の大学、短期大学、専門学校の学部・学科等に在籍する者。（制度上の修業年限まで／学年問わず）	直接申込	2025年10月14日（火）～ 2025年11月14日（金）	— (詳細はホームページをご覧ください)

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
109	福島県奨学生	月額 国公立 35,000円 /私立 40,000円	貸与	※詳細はHPをご覧ください。 ①県内の高等学校を卒業した者、若しくは高等学校卒業程度認定試験若しくは大学入学資格検定に合格した者。(合格当時県内に住所を有していた場合に限る。)…入学又は入学する目的をもって住所を移転するまで県内に引き続き6ヶ月以上住所を有していること。 ②県外の高等学校を卒業した者…卒業の月に福島県奨学資金を受けていたこと。	大学経由	令和7年10月15日必着	○
110	丸山記念総合病院奨学金	毎月50,000円または80,000円	貸与	看護学部等の学生で卒業後（看護資格取得後）当病院に勤務する者	直接申込	随時	— (詳細はホームページをご覧ください)
111	イムス富士見総合病院 奨学金制度	月額50,000円	貸与	看護系大学、看護専門学校へ合格された学生さんが対象の制度です (詳細はHPを要確認)	— (詳細はホームページをご覧ください)	— (詳細はホームページをご覧ください)	— (詳細はホームページをご覧ください)
112	新やまがた就職促進奨学金返還支援事業 【やまがた若者定着枠】	2万6千円×今年4月以降の奨学金貸与月数	返還支援	(1)次のA、Bいずれかに該当する方 A 山形県内に居住しながら県内の高校等を卒業（※）し、次の種類の学校(大学等)に在学中の方 イ 大学院（修士課程及び博士課程も含む）ロ 大学 ハ 高等専門学校（第4、5学年及び専攻科に限る） ニ 短期大学 ホ 専修学校専門課程 ヘ 山形県立産業技術短期大学校、同庄内校、山形県立職業能力開発専門学校 (※)県内の中学校等を卒業し、県外の高校等を卒業した方を含む B 県内に所在する大学等に在学している方（県外の高校等を卒業した方を含む） (2)将来定住を希望する市町村が対象とする奨学金の貸与を受けている方又は今年度中に受ける予定の方 (3)大学等を卒業後13ヶ月以内に山形県内に居住かつ就業し、その後5年以上継続する見込みの方 (4)県内企業等へ就業又は県内で創業を希望する方（公務員として就業する方、指定職種の修学資金貸付を利用中（予定含む）の方は支援対象外）	— (詳細はホームページをご覧ください)	— (詳細はホームページをご覧ください)	— (詳細はホームページをご覧ください)
113	仙台市奨学金返還支援事業	— (詳細はホームページをご覧ください)	返還支援	下記いずれかに該当し、仙台市が認定した企業 ①市内に本社・本部を置く中小企業、社会福祉法人、医療法人、学校法人、NPO法人等 ②市外に本社・本部を置く場合は、市内に事業所があり、そこで働く者を採用する中小企業、社会福祉法人、医療法人、学校法人、NPO法人等	— (詳細はホームページをご覧ください)	— (詳細はホームページをご覧ください)	— (詳細はホームページをご覧ください)
114	一般財団法人霞山会 2026年度大学院生対象奨学金	10万円/月	給付型	1) 日本国籍を有する者 2) 日本の大学院（修士・博士課程）に在籍（2026年4月入学予定も含む）し、次項の各分野を専攻する者（研究生・ポスドクは応募不可） 3) 近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、教育・文化の各分野を専攻する者 4) 応募時に下記の年齢の者 ①修士課程在籍（2026年4月入学予定も含む）者…30歳未満 ②博士課程在籍（2026年4月入学も含む）者…40歳未満 5) 給与所得者ではない者（他の奨学金等の併給も不可） 6) 将来、大学あるいは研究機関において研究職を希望する者 7) 成績優秀で心身ともに健康な者	大学経由	2026年1月14日（水）必着	○

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
115	福島県の将来を担う産業人材確保のための奨学金返還支援事業	<p><大学・大学院・高等専門学校専攻科の場合> 卒業又は終了までの2年間の貸与額(24箇月分)に相当する額</p> <p><短期大学・高等専門学校本科・専修学校専門課程の場合> 卒業又は終了までの1年間の貸与額(12箇月分)に相当する額</p> <p>ただし、第二種奨学金の利子分は対象としません。</p>	返還支援	<p>①日本学生支援機構の奨学金(第一種または第二種)の貸与を受けている者</p> <p>②応募時点で次のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4年制大学の3年生 ・6年制大学の5年生 ・短期大学に在籍し、次年度に卒業する者 ・大学院修士課程に在籍し、次年度に修了する者 ・大学院博士課程に在籍し、次年度に修了する者 ・高等専門学校本科の4年生 ・高等専門学校専攻科の1年生 ・専修学校専門課程に在籍し、次年度に修了する者 <p>③2027年に大学等を卒業後、翌月1日から起算して、6箇月以内に県内事業所※に正規職員として就職し、5年以上福島県内で勤務・定住することを予定している者</p> <p>※公務員は対象外</p>	直接申込	令和7年11月4日(火)～令和8年2月13日(金)必着	- (詳細はホームページをご覧ください)
116	東京都 奨学金返還支援	奨学金返済総額の1/2 (上限額150万円)	返還支援	(教員)都内の公立・私立の幼稚園～高校等に採用された教員 (技術系)東京都や都内区市町村に技術職(土木・建築・機械・電機)として採用された職員	直接申込	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)
117	北区奨学金返済支援給付事業(令和8年度募集)	5年定住で最大100万円	返還支援	令和6年度卒業生(令和6年度9月卒業/令和7年3月卒業など)	直接申込	- (詳細はホームページをご覧ください)	- (詳細はホームページをご覧ください)
118	日本通運交通遺児等支援奨学金	(詳細はホームページをご覧ください)	給付	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)	× (詳細はホームページをご覧ください)
119	南相馬市奨学金返還支援制度	<p>(1)奨学金返還支援補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度上限18万円(前年度返還分の利子を除く) ・補助限度総額307.2万円(第1種奨学金(私立、自宅外)の貸与総額) <p>(2)就職奨励金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(1回限り)40万円 <p>[対象者]次の全てを満たす方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奨学金返還支援補助金の交付決定を受けた方 ・医療福祉産業の事業所で保育士、看護師、介護福祉士、社会福祉士として働いている方 ・定住して6か月経過した方 	返還支援	<p>次の全てを満たす方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本学生支援機構等の奨学金貸与を受けた方(※1) ・市内の対象事業所に正社員等として就職した方(※2) ・市内に定住している方 <p>※1 対象となる奨学金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本学生支援機構の第一種・第二種奨学金(第二種は元金のみ対象) ・その他市長が認める奨学金 <p>※2 対象事業所</p> <p>日本標準産業分類の①医療・福祉②農業、林業③漁業④製造業⑤情報通信業のうち情報サービス業、インターネット付随サービス業 ※公務員は対象となりません</p>	直接申込	南相馬市に転入した日から1年以内	×

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
120	令和7年度島根「ふるさと」看護奨学金（過疎・離島枠）貸与生 2次募集	60万円 （在学中1回限り、貸与決定後一括貸与）	貸与	<p>(1) 文部科学大臣または都道府県知事が指定した保健師養成施設、助産師養成施設または看護師養成施設（以下「看護師等学校養成所」）（通信制の課程を含む）に在学する人、または都道府県知事が指定した准看護師養成所に在学する人</p> <p>(2) 看護師等学校養成所または准看護師養成所を卒業後に、看護職員として島根県内の過疎地域・離島の医療施設等（指定機関）で所定の期間勤務する意思のある人</p> <p>(3) 経済的な事情により奨学金の貸与を希望する人</p> <p>(4) 市町村に対し、県が被貸与者の情報を提供することに同意する人</p> <p>※ただし、次のいずれかに該当する人は応募できません</p> <p>(1) 現在、島根県看護学生修学資金（～平成30年度）または島根「ふるさと」看護奨学金（令和元年度～）の貸与を受けている人</p> <p>※今年度既に島根「ふるさと」看護奨学金の貸与決定者となった人は申請できません</p> <p>(2) 過去に、島根県看護学生修学資金（～平成30年度）または島根「ふるさと」看護奨学金（令和元年度～）の貸与を受けていた人（ただし、貸与された貸付金の返還を免除された人、返還中または返還が終わった人を除きます。）</p>	学校経由 （詳細はホームページをご覧ください）	令和7年12月26日（金） 当日消印有効	× （詳細はホームページをご覧ください）
121	令和7年度島根「ふるさと」看護奨学金（UIターン枠）貸与生 2次募集	60万円 （在学中1回限り、貸与決定後一括貸与）	貸与	<p>(1) 島根県の区域外に所在する文部科学大臣または都道府県知事が指定した看護師養成施設（准看、通信制の課程を除く）に在学する人</p> <p>(2) 看護師養成施設を卒業後または修士課程修了後に看護師として島根県内の医療施設等（指定機関）で所定の期間勤務する意思のある人</p> <p>(3) 経済的な事情により、奨学金の貸与を希望する人</p> <p>※ただし、次のいずれかに該当する人は応募できません</p> <p>(1) 現在、島根県看護学生修学資金（～平成30年度）または島根「ふるさと」看護奨学金（令和元年度～）の貸与を受けている人</p> <p>※今年度既に島根「ふるさと」看護奨学金の貸与決定者となった人は申請できません</p> <p>(2) 過去に、島根県看護学生修学資金（～平成30年度）または島根「ふるさと」看護奨学金（令和元年度～）の貸与を受けていた人（ただし、貸与された貸付金の返還を免除された人、返還中または返還が終わった人を除きます。）</p>	学校経由 （詳細はホームページをご覧ください）	令和7年12月26日（金） 当日消印有効	× （詳細はホームページをご覧ください）
122	行田市奨学金返還支援金制度	年上限12万円	返還支援	<ul style="list-style-type: none"> 申請年度中において、支援対象となる奨学金を返還している方 令和6年度2月1日以降、新たに本市に住民登録した方 申請時に属する年度末日時点において支援対象者が30歳以下の方 申請日から3年を超えて本市に居住する意思を有する方 就業している方（個人営業主も含む） 本市アンケート等に協力できる方（移住者の視点から本市への意見等を聴取） 	（詳細はホームページをご覧ください）	（詳細はホームページをご確認ください）	× （詳細はホームページをご覧ください）

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
123	公益財団法人ナガワひまわり財団奨学生	月額3万円（年36万円）	給付	①2026年4月1日現在、日本国内の高等専門学校（2年～5年）、短期大学（2年）、大学（2年～4年）、大学院修士課程に在学する者。 ②2026年4月1日現在、原則として高等専門学校生・短期大学生は満21歳以下、大学生は満23歳以下、大学院生は25歳以下であること。 ③原則前年度までの成績（GPA）高等専門学校は3.8以上のもの。短期大学・大学・大学院生の成績（GPA）が3.00以上の者。 ④給与収入世帯の場合は、世帯合計収入800万円未満の者。給与収入以外の世帯の場合は、自営業など他所得400万円未満の者。 ⑤在学する学校長、学長、研究科・選考長、指導教官等の推薦する者。 ⑥学費の支弁が困難と認められる者。 ⑦心身ともに優れている者。	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)	○ (詳細はホームページをご覧ください)
124	やまなし人材定着奨学金返還支援制度	最大8年・総額120万円	返還支援	大学等を卒業し、令和7年4月1日以降に対象企業に正規雇用で就職する35歳未満の方	(詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご確認ください)	× (詳細はホームページをご覧ください)
125	MMS奨学金	毎月10万円	給付	令和8年4月1日時点で、大学院博士課程（後期）に在学見込みの者（博士課程が5年制一貫の場合には、3年次以上に在学見込みの者）で、独占禁止法及び関連法令（景品表示法を含む）並びに競争政策を専攻する者（国籍を問わない）	(1) 提出書類 ①応募理由書(400字以内) ②履歴書（市販のもので可） ③他の奨学団体や国等から奨学金、研究助成金等の給付を受けている場合には、その奨学団体等の名称、奨学金等の額について記載したもの ④修士論文又はそれに代わる研究論文のテーマと要旨(5000字以内) ⑤博士論文の予定テーマ及び概要（5000字以内） ⑥学部及び大学院の成績証明書（コピー可）	令和8年2月27日(金)必着	×

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者 等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
126	キーエンス財団 給付型奨学金	月額12万円 4年間給付	給付	<p>新1年生対象 以下のいずれの各項にも該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2026年4月に日本の大学に入学する者（4年生の学部・学科生に限る。ただし通信教育課程および夜間学部生、並びに留学生を除く。） ・2026年4月1日現在、20歳以下である者 ・経済的な支援を必要とする者 <p>※日本学生支援機構を含む他の奨学金との併用について（併用とは、当財団の奨学金に加え、期間を一部でも重複して他の奨学金を受給すること）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸与型奨学金：併用可 ・給付型奨学金：併用不可（ただし海外留学支援の奨学金は併用可） ・国の修学支援制度による授業料等減免：併用可 ・大学独自の制度のうち現金が給付されるのではなく、大学に納付する授業料が実際に減額又は免除される制度：併用可 	直接申込 (詳細はホームページをご覧ください)	(詳細はホームページをご確認ください)	× (詳細はホームページをご覧ください)
127	関越病院 令和7年度奨学生募集（貸与）	月額8万円 (貸与の年度から卒業する月まで)	貸与	<ul style="list-style-type: none"> ・在学中の方 ・入学が決まっている方 ・同種の奨学金等を受けていない方 <p>※卒業後、貸与した期間と同じ期間、関越病院で勤務された場合は全額返済免除となります。</p>	直接申込 (詳細はホームページをご覧ください)	随時 (詳細はホームページをご確認ください)	(詳細はホームページをご覧ください)
128	公益財団法人 戸部真紀財団 2026年度（令和8年度）奨学生募集	大学院生：月額7万円（年額84万） 学部生：月額6万円（年額72万） (給付期間：2年(26/4/1～28/3/31))	給付	<p>(1) 日本国内の大学及び大学院で修学している者 (2) 学部学生（3年生以上）、大学院学生（修士課程、博士課程の者） (3) 年齢が2026年4月1日現在で30才以下の者 (4) 以下の対象分野で修学している者 化学、食品科学（「食全般」に関する研究を対象とする）、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学（ビジネス・公共経営、マーケティング等） (5) 向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者 (6) 学資の支弁が困難と認められる者 (7) 奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者</p>	直接申込 (Web+郵送) (詳細はホームページをご覧ください)	Web提出：2026/5/8 郵送提出：2026/5/12	○ (詳細はホームページをご覧ください)
129	いわき市奨学資金奨学生（令和8年度）	10名程度 月額 40,000円	貸与	<p>高等学校、中等教育学校（後期課程に限る）、高等専門学校、大学又は専修学校（高等課程又は専門課程に限る）に在学している方又は入学予定の方で、市内に引き続き1年以上住所を有している方、または有していた方。</p>	直接申込	令和8年3月2日(月)～令和8年3月31日(火)	○ (詳細はホームページをご覧ください)

2025年度 地方・財団等奨学金募集情報一覧

募集依頼があった団体の奨学金等を掲載しています。詳細は所属校舎の学生支援課へお問い合わせください。

※1：「直接申込」→直接団体に申込み、「大学経由」→大学を通して団体に申込み

※2：団体への申込期間です。申込方法が「大学経由」の場合、大学への申込み期間ではないのでご注意ください。

※3：「○」の場合、推薦書作成に10日前後かかるため、申込みを希望する学生はお早めに所属校舎の学生支援課へお申し出ください。

No.	奨学金名称	金額	種別	対象者等	申込方法 ※1	申込期間 «必着»※2	推薦書有無 ※3
130	一般財団法人飯嶋アイング財団	年額36万円	給付	①日本国籍を有し、学士の援助をすることが必要であると認められる者 ②招待社会的な有益な活動を目指すもの ③学業成績が優秀であること（下記のいずれかに該当すること） ア.在校生の場合、学校入学時から直近までの学業成績において、GPA(平均成績)が2.4以上 イ.四年制大学の1年生であり、在籍校の成績証明書の取得ができない場合は、高等学校における評定平均が3.5以上 ウ.高等専門学校1年生であり、在籍校の成績証明書の取得ができない場合は、中学校3年時の成績に基づく5教科(国語・数学・英語・理科・社会)の評定より算出した代替指標の数値が3.0以上 エ.高等学校卒業程度認定試験の合格者であること ④給付期間すべてに、修学している学校に在籍していること(休学は対象外) ⑤下記のいずれかの分野に関する科目を履修できる学科に在籍していること ＜主な科目＞ 経済学部系、経営学部/商学部系、法学部系、環境科学系、生命科学系、建築系、環境工学系、設備工学系、宇宙工学系、医学部系	直接申込	令和8(2026)年4月1日～ 令和(2027)9年3月31日	×
131	上越学生寮奨学生	大学生 月額7万円 大学院生及び学術研究者 月額10万円	貸与	上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかの市に3年以上住所を有した人で、かつ、そこに所在する中学校又は高等学校を卒業した人のうち、学業に優れた学生等で以下のいずれかに該当する人 ・大学生 ・大学院生 ・学術研究所(大学若しくは大学院を卒業した人で研究活動をしている人。企業や組織等への所属の有無、年齢、個人研究か否かは不問) ※短期大学は除きます。学術研究者で応募予定の方は、事前にご相談ください。	直接申込	令和8年3月2日(月)から4月10日(金)まで ※郵送の場合は4/10当日消印有効	×
132	いわき市未来につなぐ人材応援奨学金返還支援事業	大学等在学中に貸与を受けた奨学金の2分の1の額 (上限額153万6千円)	返還支援	大学、大学院、短期大学、高等専門学校、修業年限2年以上の専修学校専門課程、いわきコンピュータ・カレッジのいずれかに在学中で、令和8年度に修業年限以内で卒業又は修了することを予定している方(令和9年3月卒業予定の方)	直接申込	令和8年3月2日(月)～6月30日(火)まで	×
133	公益財団法人 常磐奨学会 2026年度奨学生募集	大学生(短大含む) 35,000円/月額	貸与	2026年4月1日現在在学中か、2026年4月より入学見込みの方で、次の①または②のいずれかに該当する方 ①福島県いわき市・茨城県北茨城市及びその周辺地域居住者の子弟 ②福島県内および茨城県内の学校に在学する者	直接申込 (詳細はホームページ をご覧ください)	2026年4月24日(金) 必着	?
134	公益財団法人 常磐奨学会 2026年度奨学生募集	大学生(短大含む) 20,000円/月額 (給付期間:採用時から1年間)	給付	2026年4月1日現在在学中か、2026年4月より入学見込みの方で、次の①または②のいずれかに該当する方 ①福島県いわき市・茨城県北茨城市及びその周辺地域居住者の子弟 ②福島県内および茨城県内の学校に在学する者	直接申込 (詳細はホームページ をご覧ください)	2026年4月24日(金) 必着	?